

Miyagi Gakuin

2026

Summer College

本活動は、「大和証券財団ボランティア活動助成」を受けて実施しています

キャンパスの自然のなかで
遊び、学び、表現する！

小学生対象
申込先着順

7月18-19日

(1日半開校)

1日目：自ら問いを見だし、考えることを楽しむ

講師：宮城学院女子大学教授陣

サマーカレッジ校長：芦名 定道 副校長：戸野塚 厚子

- 大学の教員たちが各自の専門性を生かして、子どもたちが小さな疑問をも見いだすように導き、「考えることを楽しむ学び」を発展させます。研究者や大学生との触れ合いを通して、学びこそが一番楽しい「遊び」なんだということをも、発見してください。
- 今年度も、全部で7つの講座を用意しました。開催初日に実施するため、参加申し込みの時点で受講したい講座の希望を出していただきます。詳しくは裏面をご覧ください。

2日目：自然を楽しみ、新たな感性の世界を拓く

【表現企画】「ランドアート in MG」

特別招聘講師：青木 一則（東北福祉大学准教授／宮城学院女子大学非常勤講師）

- 自然豊かな宮城学院のキャンパスで、鳥や動物たちになった気分で隠れ家や遊び場、不思議なおブジェをつくってみませんか？
- キャンパスの中を探検しながら、さまざまな材料を見つけたり、みんなのアイデアを持ち寄り、自分たちだけの作品づくりに挑戦します。普段はできないような発想や体験を思いきり楽しみながら、自然の中で自由に遊びましょう！

場所

宮城学院女子大学

(仙台市青葉区桜ヶ丘 9-1-1)

日時

2026年 7月18～19日

18日 13:00～16:00 (おやつ付)

19日 8:30～16:00 (昼食おやつ付)

対象

小学1年生～6年生

・入学定員 50名

・申し込み先着順

費用

2,000円

(材料費、食費、傷害等保険料を含む)

申込



QRコードを読み取り Google フォームから
お申し込み下さい (定員まで先着順で受け付けます)

※MG教職員による当日運営ボランティアを若干名募集します♪

宮城学院女子大学 小学生のための
サマーカレッジ 実行委員会

Miyagi Gakuin Summer College

7月18日（土）の選択制講座 内容紹介

① 「わくわく理科実験教室」 ※1～3年生限定

伊藤 哲章（教育学部教育学科幼児教育専攻 教授）

- ◇ 理科の実験として、浮沈子づくり、スライムづくりを行います。また、21世紀を代表するおもちゃとしてルーブル美術館に展示された、KAPLA（カプラ）を体験します。

② 「みんなでつくろう！ オリジナルスポーツ」

青木 拓巳（教育学部教育学科健康教育専攻 准教授）

- ◇ いつものボール遊びも、走る・跳ぶといった動きも、発想を変えればまったく新しいスポーツへと生まれ変わります。この講座では、皆さんがアイデアを持ち寄り、仲間と協力しながら“まだ世界にないルール”を考案し、自分たちで実際に試してみます。

③ 「ココロとミエカタ」

宮下 達哉（学芸学部心理行動科学科 准教授）

- ◇ 同じ長さなのに、ちがってみえる？ 同じ絵なのに、感じ方がちがうのはなんでだろう？ こうしたふしぎを、私たちのココロから考えてみましょう！

④ 「ささえあって建つ！ 建物のふしぎ実験」

安田 直民（生活科学部生活文化デザイン学科 教授）

- ◇ 木の棒を組み合わせて、互いに支え合う不思議な構造「リシプロカル構造」を体験します。小さな模型づくりから始め、最後はみんなで協力して大きな模型づくりに挑戦。建築の仕組みや力の伝わり方を楽しく学べる講座です。

⑤ 「フィリピン料理を作って食べよう！」 ※3～6年生以上向き

杉井 信（学芸学部人間文化学科 准教授）

- ◇ 熱帯の島国フィリピンでは、普段どんな食事をしていると思いますか？ 日本のものとはちょっと違う食べ物を楽しく調理し、味わいながら、学びましょう。
- ◇ 安全を考慮して3～4年生以上向きとしていますが、どの学年でも楽しめる内容です。

⑥ 「パイプオルガンのふしぎな世界」 ※3～6年生限定

飯塚 由美（大学オルガニスト・大学附属音楽教室教員）、伊藤 友計（学芸学部音楽科 准教授）

- ◇ パイプオルガンは、教会などの特別な場所にしかないとても大きな楽器で、「たった一台のオーケストラ」と言われるほど様々な音を出すことができます。大小1,954本もの「パイプ」を組み合わせて作られた宮城学院礼拝堂のパイプオルガンを、見て・聞いて・弾いてみましょう！

⑦ 「みつばちの世界」 ※3～6年生限定

市野澤 潤平（現代ビジネス学部現代ビジネス学科 教授）

- ◇ セイヨウミツバチの生態を知り、人間との共生について考えます。また、大学キャンパス内で行われている養蜂作業を見学し、養蜂作業のプロセスを学びます。
- ◇ ハチによる刺傷を防ぐため、大学が防蜂用面布、手袋、長靴を貸与します。薄い色の長ズボンと長袖上着をご着用ください。※白が望ましい&黒と水玉は厳禁、くるぶしや手首が隠れる長さが望ましい。
- ◇ 過去にアナフィラキシー・ショックなど急激なアレルギー反応の経験がある方は、参加をご遠慮ください。

**※講座の選択は Google フォームによる申し込み先着順とします。
各講座の定員は、10名を基本に申込者の学年バランスを見て決定します。**